



あなたの老後は  
だれが面倒をみるの？  
あなたに  
もしものことがあつたら  
家族はどうなるの？

<http://www.nenkin.go.jp>

これからの21世紀には、さらに核家族化が進行すると思われます。そのような時代にわたしたちの老後は、ほんとうに大丈夫でしょうか。

●  
例えばあなたが、国民年金の保険料を払って  
いなかったとしたら、

○あなたのお子さんに生活費のめんどうをみ  
てもらふことになります。

●  
例えばあなたのご両親が国民年金の保険料  
を払っていなかったとしたら、

○あなたはご自分の生活費も含めてご両親  
の生活費のめんどうをみることになります。

●  
「あなたは！」「あなたのお子さんは！」  
二世帯分の生活費を、確実に保障するこ  
とができるのですか。

●  
さらに、いま働きざかりのあなたに、もし

ものことがあった場合、奥さんや幼いお子  
さんはどうなるのでしょうか。

●  
35歳からだと、まだ、間に合います。60  
歳までに25年間保険料を払っていれば老齢  
年金をもらうことができますし、また、不  
慮の事故や怪我の場合にも障害年金や遺族  
年金の保障があります。

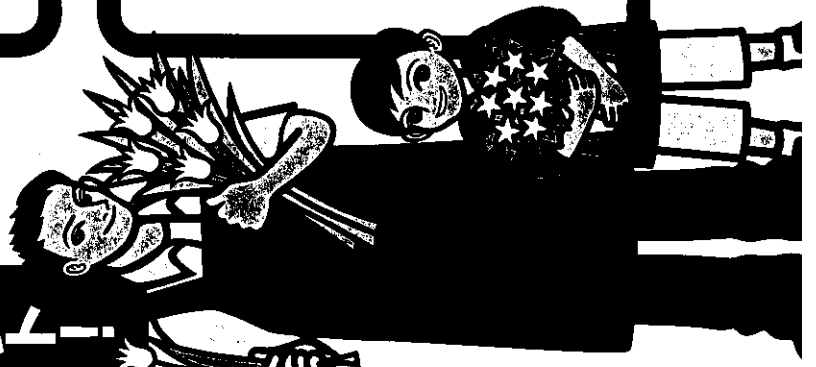
●  
国民年金は国が責任をもって運営している  
もので、日本の経済社会が存続する限り、  
決してつぶれることはありません。

●  
国民年金は、これからの時代になくはな  
らないものだからこそ、国が直接運営する  
ことでみんなで安心できる老後を保障しよ  
うとしているものです。

●  
国民年金には、その他有利な点が沢山あり  
ます。きっと納得いただけるはずですよ。

詳しくは、中を開いてご覧ください。

# 国民年金は「3」がポイント！



## 国民年金は、夫婦で月額13.4万円が終身保障される。

国民年金は、40年間、保険料を納付すると、夫婦の年金額の合算で月額13.4万円(年間160万円)受け取ることができます。

国民年金は、働く世代が高齢者の世代を支えるしくみです。

現在、職役のあなただけが高齢者世代を支え、将来あなただけが高齢者になって働くことのできなくなつたときには、そのときの現役世代があなただけを支えます。

国民年金の空溜りという指摘もありますが全国民(20歳~59歳)でみると未加入・未納者の割合は5%程度にすぎません。

## 国民年金には、障害年金・遺族年金もある。

国民年金には、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、病気や事故で障害が残つたときの障害年金や、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金などもあります。



ただし、これらの年金の支給を受けるためには、必ず国民年金制度に加入してきちんと保険料を納めていることが必要です。

このメリットを受けるためには、保険料を納めることが前提となります。国民年金への加入と保険料納付は法律で義務づけられています。

## 国民年金は、国が運営する制度。年金額の3分の1を国が補助！

国民年金制度は、長期的な視点に立ち、将来を見据えて、国が責任を持って運営しています。

そして、国民年金については、年金額の3分の1が国から補助されています。つまり、年金額の3分の1が、お得な勘定となっているのです。

## 国民年金は、物価の上昇を反映する、物価スライドがある。

国民年金は、物価の上昇に合わせて、年金額も引き上げられます。これは、法律にも明記されていて、国民年金だからできることなのです。

## 国民年金の保険料は、全額、社会保険料控除の対象！

国民年金の保険料は、確定申告の際、全額社会保険料控除として認められます。

つまり、13,300円×12ヶ月=159,600円が対象となるのです。

同年代の方でやはり年金を貰ってない方がおるわけですよ。そういう方々のことを思いますとね、やはり老後になって、**収入はそうはありません**のでね。そしてやはり若いとき、年金を積み立てて、いま貰えるようになったことは**有難いなー**と実感しています。

(新潟県／相田恒雄さん)

年金は、**定期的に決まった額**が入ってきますから、生活の心配をしなくていいんです。そして子供は、それなりに生活していますから、今のところホントに生活の不安というのがありませんね。また、**自分名義**のお金って**いばって使える**んですね。

(福岡県／中島三三子さん)

夫が亡くなったときはさすがに途方に暮れましたが、夫が20歳からずっと国民年金を納め続けてくれたおかげで**遺族基礎年金**の給付を受けることができました。決まった日に**確実に**振り込まれるお金はありがたく、また、家族をいつも大切にしてくれた夫からのメッセージのように思えます。

(東京都／Bさん)

## 先輩たちは語る

国の年金というのは、いくら利回りが悪くたってですね、年金額を減らすなんていうことはありませんし、**終身保障**して頂けるし、インフレになった場合には、**物価スライド**をして頂けると。非常に有難い制度だなーと、いふふうに思ってますけどね。

(東京都／井内美喜夫さん)

年金は**生活必需品**じゃないですか。なかつたら生活できないから、みんな無理しても若いとき掛けてたんですよね。これからは、自分で自分のことをやっていかなくちやならないんですから、**納めるというは納めて**いかなかったら、大変だと思えますよ。

(宮城県／渡邊あいさん)

事故に逢い、大きな障害が残ったあとは、将来への不安がつのるばかりで、眠れない日が続いたけれど、**障害基礎年金**を受けられるようになってほっとしました。何かひとつでも**頼れるもの**があると、もう一度人生頑張れるかなという気になるものですよ。

(兵庫県／Aさん)